

講義科目 :ジェンダー論	単位数 :2
担当 :松田 いりあ	学習形態 :選択科目

講義の内容・方法および到達目標

- ・この授業では、ジェンダーに関わる私たちの一般的な認識が、一定の歴史的社会的条件下で定着したものであること、またその認識が世代を越えて伝えられる仕組みを、国内外の事例とともに解説する。
- ・授業は基本的に講義形式で行うが、随時、授業内課題を実施し、提出された課題をもとに、受講生とともに考える機会を設ける。
- ・この授業では、受講生が現在のジェンダーをめぐる課題を理解するだけでなく、社会生活全般においてジェンダーに関心を持つことが目標になる。

授業計画

- 第1回 はじめに：この授業の概要の説明
- 第2回 ジェンダーとは
- 第3回 セクシュアリティとは
- 第3回 ジェンダーの社会化
- 第4回 ジェンダーと子育て
- 第5回 ジェンダーと教育
- 第6回 パートナーシップとジェンダー、セクシュアリティ
- 第7回 授業内課題（1）
- 第8回 労働市場とジェンダー
- 第9回 貧困とジェンダー
- 第10回 アンペイド・ワーク
- 第11回 メディアとジェンダー
- 第12回 サブカルチャーとジェンダー
- 第13回 身体とジェンダー
- 第14回 空間とジェンダー
- 第15回 まとめと授業内課題（2）

教材・テキスト・参考文献等

使用しない。授業中に適宜指示する。

成績評価方法

レポート70%、授業内課題30%

※成績評価の対象者になるためには、規定の出席回数を満たす必要がある。